

令和8年度
熊本高等専門学校 専攻科
学 生 募 集 要 項
(二次募集)



選抜区分	WEB 出願期間	出願書類 受付期間	選抜期日	合格発表日
学 力 選 抜	10月20日 (月) ~ 10月31日 (金)	10月27日 (月) ~ 10月31日 (金)	11月14日 (金)	11月21日 (金)
社会人特別選抜				

独立行政法人国立高等専門学校機構
熊 本 高 等 専 門 学 校
ホームページ <https://kumamoto-nct.ac.jp/>

【八代キャンパス】
〒866-8501 熊本県八代市平山新町 2627 (学務課)
TEL (0965) 53-1331
FAX (0965) 53-1239

目 次

募 集 要 項

1. 専攻科のアドミッションポリシー	1
2. 専攻	1
3. 募集人員	2
4. 日程	3
5. 入学手続	3
6. その他の注意事項	3
7. 個人情報の利用目的	3
8. 入学者選抜に関する合理的配慮の提供	3
9. 入学志願についての問い合わせ	4

生産システム工学専攻

学 力 選 抜

1. 出願資格	5
2. 出願手続	5
3. 選抜の方法	6
4. 合格者の発表	6
5. 入学確約書の提出	6
6. 欠員が生じた場合	6
7. 検定料の返還について	7

社会人特別選抜

1. 出願資格	8
2. 出願手続	8
3. 選抜の方法	9
4. 合格者の発表	9
5. 入学確約書の提出	10
6. 検定料の返還について	10

追試験

追試験について	11
---------	----

アクセス

八代キャンパス案内図	12
------------	----

添 付 書 類

- ・ 調査書
- ・ 推薦書〔社会人特別選抜用〕
- ・ 専攻科入学志願理由書〔社会人特別選抜用〕
- ・ 受験承諾書〔社会人特別選抜用〕
- ・ TOEICスコア取得または実用英語検定（準2級以上）合格申請書

令和8年度 学生募集要項

(二次募集)

1. 専攻科のアドミッションポリシー

専攻科は、高等専門学校における教育の基礎の上に、精深な程度において工業に関する高度な専門的知識および技術を教授研究し、もって広く産業の発展に寄与する人材を育成することを目的とした教育課程です。

求める学生像

- 技術の向上や新しいものの創造に対する意欲を持っている人
- 科学技術の基礎知識および専門分野の基礎的な知識と技術を持っている人
- 日本語および英語の基本的コミュニケーション能力が備わっている人
- 社会への貢献意識を持っている人

入学者選抜の基本方針

○ 学力選抜

本専攻科での勉学に必要な素養と基礎学力及び専門基礎知識を備えた人を選抜します。

○ 社会人特別選抜

企業等での1年以上の実務経験があつて、専門分野における基礎的な学力と知識を持ち、本専攻科での学習の意欲があり人物的にも優れていると所属の長が推薦する人で、本専攻科への適性を有し、合格した場合は必ず入学する人を選抜します。

選抜方法	検査内容および判定方法
学 力 選 抜	学力選抜は、学力検査の成績および出願書類の総合判定により行います。学力検査は筆記検査で、英語、数学および専門科目です。
社会人特別選抜	社会人特別選抜は、出願書類と面接の総合判定により行います。

2. 専攻

【専攻科修了要件の確認について】

生産システム工学専攻を修了するためには、本専攻が定める「生産システム工学」教育プログラムの修了要件を満たさなければなりません。募集要項の専攻科出願資格に定める専攻科に入学できる人であっても、本教育プログラムの修了要件を満たさない場合があります。このため、本校八代キャンパスの本科以外から生産システム工学専攻を受験される場合は、出身校での修得単位について、本校の規定に従って読み替えを行い、プログラムの修了要件を満たすことが可能かを確認します。従って、本校八代キャンパスの本科（機械知能シス

テム工学科、建築社会デザイン工学科、生物化学システム工学科) 以外から「生産システム工学専攻」を受験
 (推薦選抜、学力選抜、社会人特別選抜を問わず) される人は、それぞれの選抜区分の入学願書受付開始期日
 の2週間前までに八代キャンパス学務課にお問い合わせください。

3. 募集人員

専攻名	募集人員
生産システム工学専攻(八代キャンパス)	数名程度

4. 日程

選抜区分	WEB 出願期間	出願書類 受付期間	選抜期日	合格発表日
学力選抜	10月20日(月)～	10月27日(月)～	11月14日(金)	11月21日(金)
社会人特別選抜	10月31日(金)	10月31日(金)		

5. 入学手続

合格者には、2月上旬に入学案内を送付します。入学手続を完了しない人には、入学を許可しません。

6. その他の注意事項

- (1) 出願受付は、八代キャンパスで行います。出願書類提出後、住所又は郵便受取先を変更したときは、直ちに、八代キャンパスへご連絡ください。
- (2) 選抜当日「受験票」を必ず携行してください。
- (3) 受験のための宿舎の斡旋はいたしません。
- (4) 当該選抜実施日の3日前までに受験票が届かなかった場合は、9. の問い合わせ先に連絡してください。

7. 個人情報の利用目的

入学志願者から提出された出願書類に記載されている情報及び選抜に用いた検査成績・評価などの入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的のために利用します。

- (1) 入学後の教育・指導
- (2) 入学料、授業料の免除申請の審査及び奨学金申請の審査
- (3) 単位相互認定を目的とした九州大学への情報提供
- (4) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

8. 入学者選抜に関する合理的配慮の提供

熊本高等専門学校では、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」、「文部科学省所管事業分野における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応指針」及び「独立行政法人国立高等専門学校機構における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」に則り、障害等による支援ニーズのある学生に対して、受験上または修学上の合理的配慮の提供を行っています。

入学者選抜において障害等を理由とした合理的配慮の提供を希望する場合は、各選抜の出願期間の末日までに早めにご相談ください。なお、合理的配慮の提供には準備に時間がかかることもあるため、各選抜の出願期間の末日を過ぎてからの相談及び申請では準備期間が短くなり、希望する合理的配慮を受けられず、安心して試験を受けられなくなる可能性があることに注意してください。

必要に応じて、本人、保護者及び在籍する学校関係者に対して、相談された内容について質問する場合がありますが、合理的配慮に関する申請及び問い合わせ内容は入学者選抜の合否判定には一切影響ありません。入試の公平性を担保するため、合理的配慮提供の根拠となる資料の提出を求める場合があります。必要となる根拠資料に関しては、文部科学省「障害のある学生の修学支援に関する検討会報告(第二次まとめ)」によって示されている、1)障害者手帳の種別・等級・区分認定、2)適切な医学的診断基準に基づいた診断書、3)標準化された心理検査等の結果、4)専門家の所見、5)高等専門学校、短期大学等の専攻科入学前の支援状況に関する資料、6)本人が自らの障害の状況を客観的に把握・分析した説明資料等が該当します。

※根拠資料に関しては提出の要不要に関しても入試担当窓口までご相談ください。ご提出いただく根拠資料としての要件を満たしているかどうか、担当係において確認いたします。満たしていない場合は、その理由を明示したうえで再提出を求めることがあります。

(お願い)

入学後に修学上の合理的配慮が必要な場合には、合理的配慮提供のための準備を十分に行うために、出願前の可能な限り早い段階で「事前相談」を受けられることをお勧めします。入試後又は入学後に合理的配慮に関して初めて申請なされると、修学に必要な支援を十分に受けられなくなる可能性があります。なお、事前相談を受けられても、入学者選抜の合否判定には一切影響ありません。

9. 入学志願についての問い合わせ

入学志願に関する問い合わせについては、下記まで書面又は電話にて照会してください。

《生産システム工学専攻》

(八代キャンパス) 〒866-8501 熊本県八代市平山新町2627 (学務課)
TEL (0965) 53-1331 FAX (0965) 53-1239

学 力 選 抜

1. 出願資格

次の（１）から（７）のいずれかに該当する人

- （１）高等専門学校を卒業した人（令和８年３月卒業見込みの人を含む。）
- （２）短期大学を卒業した人（令和８年３月卒業見込みの人を含む。）
- （３）専修学校の専門課程を修了した人のうち、学校教育法第132条の規定により大学に編入することができる人（令和８年３月修了見込みの人を含む。）
- （４）外国の学校教育における１４年の課程を修了した人（令和８年３月修了見込みの人を含む。）
- （５）外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における１４年の課程を修了した人（令和８年３月修了見込みの人を含む。）
- （６）我が国において、外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における１４年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した人
- （７）その他、本校の専攻科において、高等専門学校を卒業した人と同等以上の学力があると認めた人

2. 出願手続

- （１）出願手続は、出願サイトで行う①「WEB 出願」と写真票等の必要書類を本学へ提出する②「出願書類提出」を行い、本学が受理したことをもって完了となります。

① WEB 出願

志願者は、本学ホームページから出願サイトへアクセスし、WEB 出願サイトへの入力及び検定料（16,500 円）の納入を行ってください。なお、検定料の支払い方法を選択する前に、いったん保存して「申込内容確認書」を印刷し、内容を確認してください。

WEB 出願期間：令和 7 年 1 0 月 2 0 日（月）～1 0 月 3 1 日（金）

② 出願書類の提出

①の WEB 出願完了後、（２）の書類を整え、八代キャンパスに持参又は郵送してください。郵送する場合は書留郵便とし、WEB 出願サイトマイページから出力される宛名票を貼り付けた封筒（角 2 号）に書類を入れ、提出してください。

・出願書類提出期間：令和 7 年 1 0 月 2 7 日（月）～1 0 月 3 1 日（金）（必着）

・受付時間：午前 8 時 3 0 分から午後 5 時 0 0 分まで

（２）出願書類

①写真票	WEB 出願サイトマイページから印刷（A 4 白色用紙に倍率 1 0 0 %で印刷）し、提出してください。 写真は、上半身・正面向・無帽・マスク未着用・無背景で、令和 7 年 7 月以降に撮影したものとします。顔写真データをアップロードしない場合は、写真票印刷後に志願者の写真（4 c m×3 c m）を貼付してください。
②調査書	①本専攻科所定の様式に在籍（出身）学校の長が作成し、厳封したものを提出してください。

	<p>②出願資格（3）により出願する人は、次の証明書を添付してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専修学校が発行する修業年限2年以上で、修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上の専門課程を修了又は修了見込みであることの証明書。 ・専修学校の専門課程の学科の分野や履修内容が確認できる書類。 <p>③出願資格（4）から（7）による場合は、資格にかかる最終学校の卒業（修了）証明書及び成績証明書を添付してください。</p>
③TOEIC スコア取得又は実用英語技能検定（準2級以上）合格申請書	<p>学力選抜検査（英語）については、筆記検査を実施しないでTOEIC又は実用英語技能検定準2級以上の成績による評価を実施しますので、本専攻科所定の様式に記入してください。その際は、学力選抜日から起算して2年以内に受験し取得した「公式認定書」又は「個人成績表」の写しを添付してください。</p>
④その他	<p>外国籍を有する人は、居住する市区町村長の発行する「住民票」又は「在留カード」の両面コピーを提出してください。</p>

※ 出願上の注意

- ① WEB 出願の直後に、「申込受付完了メール」が届きます。届かない場合は、八代キャンパスにお問い合わせください。
- ② 出願書類に不備があるものは、受理しません。
- ③ **受験票は、令和7年11月5日（水）からWEB 出願サイトマイページから印刷可能です（A4白色用紙に倍率100%で印刷）。**
- ④ WEB 出願した内容及び提出した出願書類の記載事項の変更は、認めません。
- ⑤ 受理した出願書類及び検定料は、返還しません。ただし、「7. 検定料の返還について（23ページ）」で示す場合を除きます。
- ⑥ WEB 出願した内容及び提出した出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後でも入学許可を取り消すことがあります。

3. 選抜の方法

学力選抜は、学力検査及び調査書の総合判定とします。

（1）学力検査科目

検査区分	出 題 科 目 （ 範 囲 ）
共 通	<p>英 語（100点） TOEIC又は実用英語技能検定準2級以上の成績による評価を実施します。 （下記※参照） 数 学（100点） 微分積分、線形代数</p>

専門工学に関する選択	<p>専門科目（各区分それぞれ200点） 区分Ⅰ～Ⅲのうち、いずれか1つの区分を選択し、各区分の要件に沿って受験すること。 区分Ⅰ～Ⅲでそれぞれ想定されている受験者は、欄外注）に示す。</p> <p>【区分Ⅰ】機械工学・電気電子工学 出題範囲：材料力学、熱力学、流体力学、電気電子回路</p> <p>【区分Ⅱ】建築学・土木工学 出題範囲（必須科目）：構造力学、建設材料 出題範囲（選択科目）：建築計画、土質工学の2科目の中から1科目を選択</p> <p>【区分Ⅲ】生物工学・応用化学 出題範囲：生物学、化学</p> <p>※本校より関数電卓を貸与します。</p>
------------	---

注）【区分Ⅰ】：高専本科で機械知能システム系学科を卒業見込みの人
 （専攻科入学後に機械工学又は電気電子工学で学位申請が可能な人）

注）【区分Ⅱ】：高専本科で建築社会デザイン系学科を卒業見込みの人
 （専攻科入学後に建築学又は土木工学で学位申請が可能な人）

注）【区分Ⅲ】：高専本科で生物化学システム系学科を卒業見込みの人
 （専攻科入学後に生物工学又は応用化学で学位申請が可能な人）

※ 学力検査においては、TOEICの得点又は実用英語技能検定（S-CBTを含む。以下同じ。）の資格取得により、以下の方法で算出した換算点を英語の科目点とします。

1）学力選抜日から起算して、2年以内に取得したTOEICスコアによる場合

- ・TOEICの得点450点以上は英語の科目点を100点とする。
- ・TOEICの得点201点～449点に関して、次式により換算する。
 （英語の科目点）＝60点＋0.4×（（TOEICの得点）－350点）
 ただし、小数点以下は四捨五入（200点以下は0点）

※2017年8月5日以降実施のTOEICについては、TOEIC Listening & Reading Test（略称TOEIC L&R）を評価対象とします（TOEIC IPを含む）。

2）学力選抜日から起算して、2年以内に取得した実用英語技能検定準2級以上による場合

- ・実用英語技能検定準2級＝70点、実用英語技能検定2級以上＝100点

※ TOEICと実用英語技能検定を両方受験している場合は、英語への換算点の高い方を採用しますので、いずれか換算点の高い方で申請してください。

（2）学力検査の日時及び場所

日 時	令和7年11月14日（金）
場 所	熊本高等専門学校 八代キャンパス
科 目	専門科目 10:00～12:00
	数 学 13:00～14:20

（午前9時40分までに、受験票を持参し、管理棟2階大会議室に集合してください。）

4. 合格者の発表

令和7年11月21日（金）

- ・八代キャンパスに午前10時00分、合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には「合格通知書」を送付します。
- ・本校のWebサイトに合格者の受験番号を掲載します。
- ・電話、ファクス等による合否の問い合わせには一切応じません。

5. 入学確約書の提出

- ・提出期限令和7年12月19日（金） 午後5時00分（郵送の場合も必着）
合格通知を受けた人は、「入学確約書」を上記期限までに提出してください。郵送する場合は書留とし、封筒の表に「入学確約書在中」と朱書きしてください。なお、期限までに「入学確約書」の提出がない場合は、本校に入学する意志がないものとして取り扱います。
- ・提出先 八代キャンパス学務課

6. 欠員が生じた場合

欠員が生じた場合は、追加合格（令和8年1月30日まで）を行うことがあります。その際、追加合格者への連絡は入学願書に記入してある連絡先、または在籍学校に電話等で行います。

7. 検定料の返還について

受理した検定料は返還しません。ただし、次に該当した場合は払込済の検定料を返還します。

- (1) 検定料を振り込んだが出願しなかった（出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合
- (2) 検定料を誤って二重に振り込んだ場合

※返還請求の方法

以下必要事項を記載した「検定料返還請求願」（様式は問いません）を作成の上、速やかに請求してください。

- | | | |
|--------|--|-----------|
| [必要事項] | ・ 返還請求の理由 | ・ 志願者氏名 |
| | ・ 現住所 | ・ 連絡先電話番号 |
| | ・ 振込口座（金融機関名、支店名、普通預金の口座番号、口座名義（ふりがなも記載してください）、志願者氏名と口座名義が異なる場合は志願者との続柄） | |

返還請求をされる場合は、まず下記の連絡先に電話でお問い合わせください。

返還は請求書受理後2～3ヶ月程度かかります。また、返還に係る振込手数料は請求者の負担となりますので予めご了承ください。

連絡先 熊本高等専門学校学務課 電話 0965-53-1331

社会人特別選抜

1. 出願資格

出願時において企業等に1年以上在籍する人で、次の(1)から(7)のいずれかに該当する人

- (1) 高等専門学校を卒業した人
- (2) 短期大学を卒業した人
- (3) 専修学校の専門課程を修了した人のうち、学校教育法第132条の規定により大学に編入することができる人
- (4) 外国の学校教育における14年の課程を修了した人
- (5) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における14年の課程を修了した人
- (6) 我が国において、外国の短期大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した人
- (7) その他、本校の専攻科において、高等専門学校を卒業した人と同等以上の学力があると認めた人

2. 出願手続

- (1) 出願手続は、出願サイトで行う①「WEB出願」と写真票等の必要書類を本学へ提出する②「出願書類提出」を行い、本学が受理したことをもって完了となります。

① WEB出願

志願者は、本学ホームページから出願サイトへアクセスし、WEB出願サイトへの入力及び検定料(16,500円)の納入を行ってください。なお、検定料の支払い方法を選択する前に、いったん保存して「申込内容確認書」を印刷し、内容を確認してください。

WEB出願期間：令和7年10月20日(月)～10月31日(金)

② 出願書類の提出

①のWEB出願完了後、(2)の書類を整え、八代キャンパスに持参又は郵送してください。郵送する場合は書留郵便とし、WEB出願サイトマイページから出力される宛名票を貼り付けた封筒(角2号)に書類を入れ、提出してください。

・出願書類提出期間：令和7年10月27日(月)～10月31日(金)(必着)

・受付時間：午前8時30分から午後5時00分まで

(2) 出願書類

①写真票	WEB出願サイトマイページから印刷(A4白色用紙に倍率100%で印刷)し、提出してください。 写真は、上半身・正面・無帽・マスク未着用・無背景で、令和7年7月以降に撮影したものとします。顔写真データをアップロードしない場合は、写真票印刷後に志願者の写真(4cm×3cm)を貼付してください。
②調査書	①本専攻科所定の様式に出身学校の長が作成し、厳封したものを提出してください。

	②出願資格（3）により出願する人は、次の証明書を添付してください。 ・専修学校が発行する修業年限2年以上で、修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上の専門課程を修了又は修了見込みであることの証明書。 ・専修学校の専門課程の学科の分野や履修内容が確認できる書類。 ③出願資格（4）から（7）による場合は、資格にかかる最終学校の卒業（修了）証明書及び成績証明書を添付してください。
③推薦書	本専攻科所定の様式に所属の長が作成したものを提出してください。
④志願理由書	本専攻科所定の様式に本人が志願する理由を分かりやすく記入してください。 (企業などに在職のまま入学を希望する人のみ)
⑤受験承諾書	本専攻科所定の様式に所属の長が作成したものを提出してください。
⑥その他	外国籍を有する人は、居住する市区町村長の発行する「住民票」又は「在留カード」の両面コピーを提出してください。

※ 出願上の注意

- ① WEB 出願の直後に、「申込受付完了メール」が届きます。届かない場合は、八代キャンパスにお問い合わせください。
- ② 出願書類に不備があるものは、受理しません。
- ③ **受験票は、令和7年11月5日（水）からWEB 出願サイトマイページから印刷可能です（A4白色用紙に倍率100%で印刷）。**
- ④ WEB 出願した内容及び提出した出願書類の記載事項の変更は、認めません。
- ⑤ 受理した出願書類及び検定料は、返還しません。ただし、「6. 検定料の返還について（26ページ）」で示す場合を除きます。
- ⑥ WEB 出願した内容及び提出した出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後でも入学許可を取り消すことがあります。

3. 選抜の方法

社会人特別選抜は、推薦書、調査書、志願理由書、口頭試問及び面接の総合判定とします。

- (1) 口頭試問及び面接の日時 令和7年11月14日（金） 午後3時00分から
 面接の日時 (午後2時40分までに、受験票を持参し、管理棟2階大会議室に集合してください。)
- (2) 口頭試問及び面接の場所 熊本高等専門学校 八代キャンパス

4. 合格者の発表

令和7年11月21日（金）

- ・八代キャンパスに午前10時00分、合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には「合格通知書」を送付します。
- ・本校のWebサイトに合格者の受験番号を掲載します。
- ・電話、ファクス等による合否の問い合わせには一切応じません。

5. 入学確約書の提出

- ・提出期限：令和7年12月19日（金） 午後5時00分（郵送の場合も必着）

合格通知を受けた人は、「入学確約書」を上記期限までに提出してください。なお、期限までに「入学確約書」の提出がない場合は、本校に入学する意志がないものとして取り扱います。

提出先 八代キャンパス学務課

6. 検定料の返還について

受理した検定料は返還しません。ただし、次に該当した場合は払込済の検定料を返還します。

- (1) 検定料を振り込んだが出願しなかった（出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合
- (2) 検定料を誤って二重に振り込んだ場合

※返還請求の方法

以下必要事項を記載した「検定料返還請求願」（様式は問いません）を作成の上、速やかに請求してください。

[必要事項]

- ・返還請求の理由
- ・志願者氏名
- ・現住所
- ・連絡先電話番号
- ・振込口座（金融機関名、支店名、普通預金の口座番号、口座名義（ふりがなも記載してください）、志願者氏名と口座名義が異なる場合は志願者との続柄）

返還請求をされる場合は、まず下記の連絡先に電話でお問い合わせください。

返還は請求書受理後2～3ヶ月程度かかります。また、返還に係る振込手数料は請求者の負担となりますので予めご了承ください。

連絡先 熊本高等専門学校学務課 電話 0965-53-1331

追試験について

入学志願者がインフルエンザウイルスや新型コロナウイルス等の感染症等を理由として、推薦選抜、学力選抜及び社会人特別選抜を受験できなかった場合の対応として、追試験を実施します。

(1) 追試験の対象者は、次のとおりとする。

- ア 学校保健安全法施行規則（昭和33年文部省令第18号。以下「施行規則」という。）第十八条に定める感染症に罹患、又は罹患している疑いがあり、本試験を受験できない者
 - イ その他、志願者自身の責めに帰することができない理由で本試験を受験できず、追試験の受験を申請した者で、校長がその申請を認めた者
- なお、「月経随伴症状等の体調不良」も追試験の受験要件に該当します。

(2) アに示す本試験を受験できない事由は、在籍する学校等の長又は医療機関による証明等により、校長が確認するものとする。

(3) アに示す本試験を受験できない事由を認める期間については、施行規則第十九条に定める出席停止の期間の基準を原則とする。

該当すると思われる志願者は、学務課（電話：0965-53-1331）にご連絡ください。

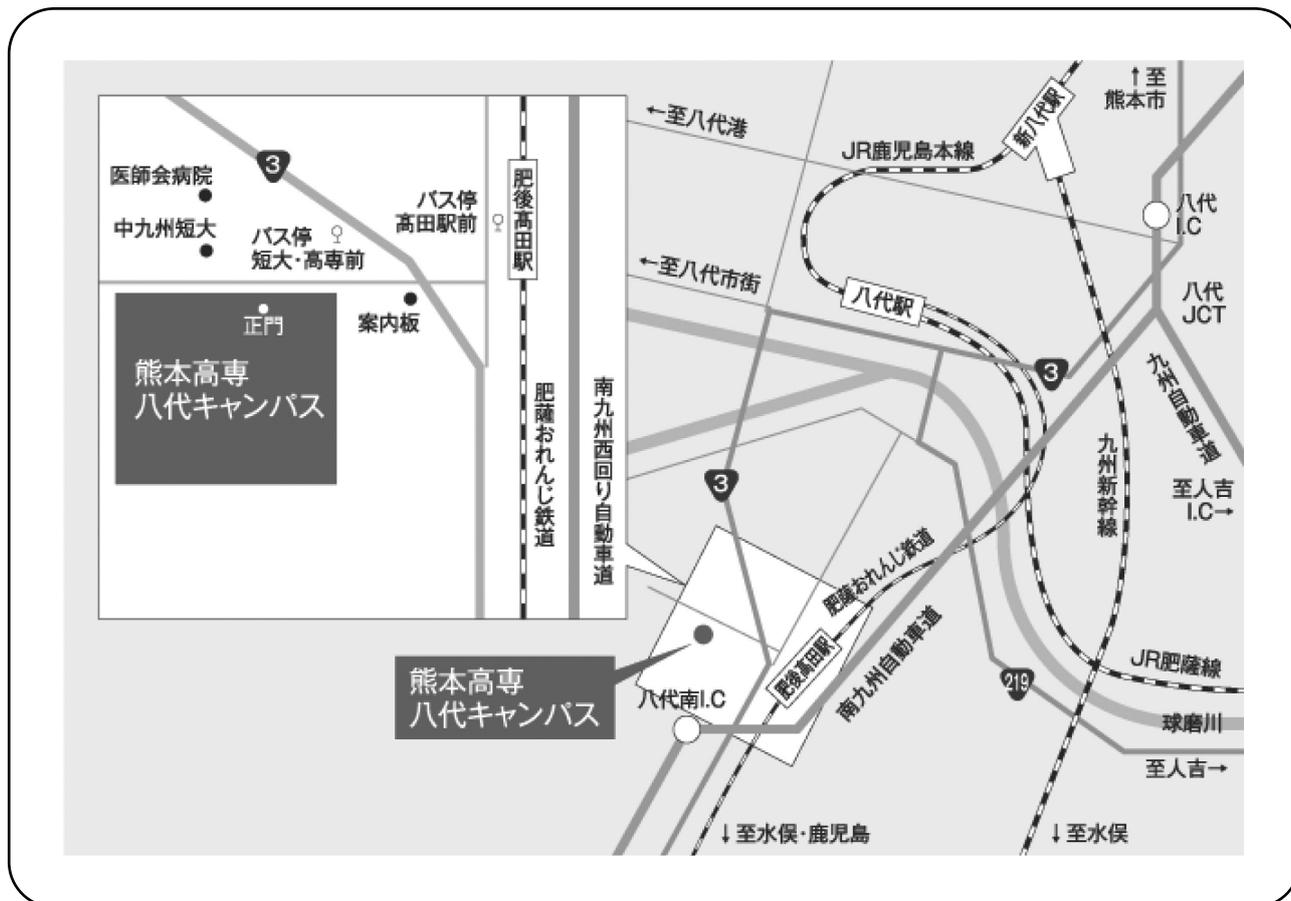
- ①本試験を受験できないと判断された時点でご相談ください。
- ②本試験当日に発熱、咳など症状がある場合や具合が悪くなった場合は、本試験の受験を控え、検査開始時刻までにご連絡ください。なお、受験会場で検査開始前に具合が悪くなった場合は、体温等を確認した上で追試験を受験していただくことがありますので、ご了承ください。
- ③後日、医療機関等又は在籍する学校等の長による証明を記載した「入学者選抜検査追試験受験申請書」をご提出ください。様式は本学ホームページからダウンロードできます。
 - ・入学者選抜検査追試験受験申請書（在籍する学校等の長による証明）
 - ・入学者選抜検査追試験受験申請書（医療機関による証明）

各選抜検査の追試験日程は次表のとおりです。

表 追試験の実施日

選抜区分	選抜検査の期日	選抜結果の通知	入学確約書提出期限
学力選抜	令和7年11月21日（金）	令和7年11月28日（金）	令和7年12月19日（金）
社会人特別選抜	令和7年11月21日（金）	令和7年11月28日（金）	令和7年12月19日（金）

八代キャンパス案内図



■ 交通案内

① JR

ア. JR「新八代駅」から八代キャンパスまで約6.8km

イ. JR「八代駅」から八代キャンパスまで約4.5km

② 肥薩おれんじ鉄道

肥薩おれんじ鉄道「肥後高田駅」から八代キャンパスまで徒歩10分

③ 産交バス

産交バス「八代駅前」乗車

ア. 「下西町」行き、「高田駅前」下車、徒歩10分

イ. 「道の駅たのうら」行き、「短大高専前」下車、徒歩10分